

熊本地震で被災された企業様へのご案内

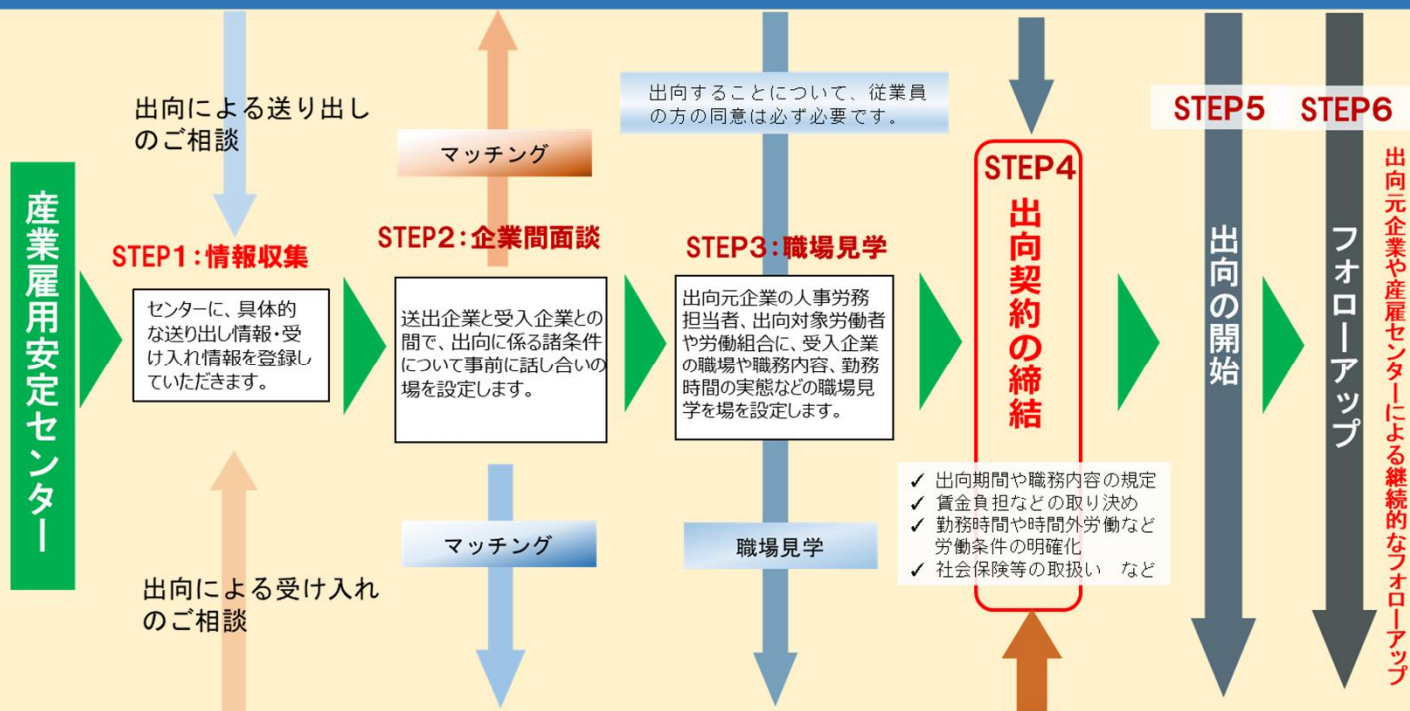
ジョブ産雇（産業雇用安定センター）は、企業間の出向又は移籍を支援することにより「失業なき労働移動」を実現する団体として、国と事業者団体等が協力して設立した公益財団法人です。

熊本地震の影響により一時的に雇用が過剰となった企業様が、**従業員の雇用を維持**するため、人手不足等の企業への在籍型出向を活用しようとする場合に、双方の企業様に対する出向のマッチングを、**無料**でお手伝いします。

在籍型出向を活用し、一定期間、他企業で働くことによって**就労意欲の低下を防ぐ**ことができるだけでなく、**新たな知識や経験、技術を身につけ**、職場復帰後の仕事に生かすことも期待できます。

【在籍型出向のプロセス】

送り出し企業 = 在籍型出向を活用し、一時的に社員を出向させて**雇用維持を図りたい企業**



お問合せ 096-359-3526



公益財団法人 産業雇用安定センター
熊本事務所

住所 〒860-0806
熊本市中央区花畑町1-7 MY熊本ビル 6階



サイジョブさん



ジョブ産雇

検索

在籍型出向の支援事例（ジョブ産雇）

【事例1】 宿泊業 ▶ 食品製造業、小売業

宿泊業 (観光ホテル)

震災による建物被害が大きく復旧（営業再開）に時間がかかる
従業員の雇用維持を目的として出向労働者の希望も踏まえながら出向先となる候補企業の複数選定をジョブ産雇に依頼した

出向期間：3か月
(随時更新)
出向者：約150名

食品製造業、小売業

(水産物加工、弁当製造販売、スーパー等)

建物の復旧はできたが従業員の離職があり人手不足となっていた
宿泊業から接客や食に係わる人材に来てもらえることはありがたい
同じ地域であり地元の事情にも精通している

【事例2】 印刷業 ▶ 製造業

印刷業 (出版印刷業)

震災により印刷機械が破損し受注が減少。雇用調整助成金を利用して休業していたが、働く意欲が低下しないよう他企業への出向を検討し、ジョブ産雇に仲介を依頼
出向対象者は印刷・製本オペレーター

出向期間：6か月
出向者：4名

製造業 (紙製容器製造)

震災の影響も受けたが、紙箱容器の受注は続いており 営業再開による人手確保もあり、他企業からの出向受入を決定した
必要な職種は「パルプ・紙製品製造工」であり、即戦力になると判断

【事例3】 宿泊業 ▶ 飲食料店小売業

宿泊業 (シティーホテル)

県外からの観光客がコロナ前の水準に戻るまでに当分時間がかかりそう
利用客の大幅な減少にも直面しており、当面は在籍型出向を活用して従業員の雇用を維持したい

出向期間：1年
出向者：6名

飲食料店小売業 (コンビニエンスストア)

直轄のコンビニエンスストアの店長ができる人材を探している
勤務地は出向者の居住地に応じて弾力的に対応可能
ホテル勤務の方であれば夜勤やシフト勤務にも抵抗感は少ないのではないかと

【事例4】 製造業 ▶ 食品製造業

製造業 (製鋼圧延業)

感染症の影響で輸出が減少
これまでは製造技能系社員をグループ企業内の応援に当ててきたが、工場の稼働状況を踏まえ余剰人員の外部出向を決定した

出向期間：5か月
出向者：5名

食品製造業 (パン・菓子製造業)

これまでラインの人員確保は派遣社員を活用してきたが、他業界の方でも生産工程の熟練者であれば対応いただけると判断し、出向受入れを決めた